

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況(沖縄銀行)

中小企業の経営支援に関する取組み方針

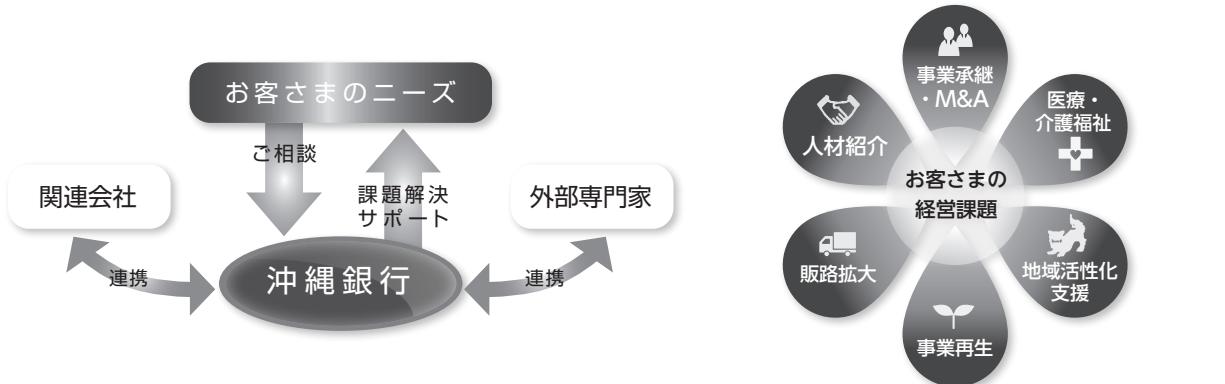
沖縄銀行では「地域密着・地域貢献」の経営理念のもと、地域活性化のため中小企業の経営支援を最も重要な役割の一つであると認識し、お客さまに対する必要な資金の供給・経営支援に

ついて迅速かつ積極的な金融仲介機能を発揮し、地域経済の発展に貢献するよう取り組んでおります。

中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

お客さまに対して専門性の高い相談業務を展開し、創業支援、販路拡大支援、ビジネスマッチング、人材紹介、海外進出支援、事業再生、事業承継、M&A等の経営支援を行っています。また医療福祉・介護分野や観光・物流・ITなど

地域の成長を支える分野への取組みを積極的に推進しており、顧客企業のライフサイクルに応じた最適な金融サービスを提供できる態勢を整備しています。



医療・福祉分野支援

医療・福祉分野では、医療福祉機関、関連業界、医療系コンサルタント等の外部専門家と連携し、病院、クリニック、介護事業者等の課題解決、経営支援を図っています。

事業承継・M&A支援

事業承継・M&Aの分野では、グループ会社であるおきぎんサクセスパートナーズと連携し、セミナーの開催、後継者の育成、個別相談を通じた事業承継課題解決の支援を行っております。

人材紹介

県内外大手の人材紹介事業者と連携し、お客さまが抱えるニーズを捉え、人手不足等の課題解決に向けた取組みを行っております。

■ 販路拡大・国際ビジネス支援

沖縄県、沖縄県産業振興公社、中小企業基盤整備機構等の中小企業支援機関と連携し、県内外、海外に販路開拓・拡大を目指す県内事業者の経営支援を行っております。

■ 地域活性化支援

地方公共団体や中小企業支援機関、大学研究機関等の外部専門機関と産官学金連携し、地域活性に関するプロジェクト、イベントの実施や情報・ノウハウを提供することに取り組んでおります。

■ 事業再生支援

株式会社地域活性化支援機構等の外部機関と連携し、経営支援企業に対する集中的な再生支援に取り組んでおります。

中小企業の経営支援に関する取組み状況

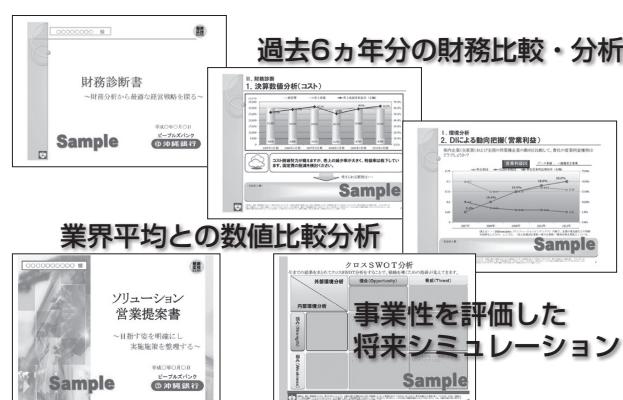
事業性評価に基づくお客様への経営支援

沖縄銀行は、お客様との信頼関係構築のもと、財務情報のみならずお客様の事業内容や成長可能性などを適切に評価し、お客様企業のライフステージに応じたニーズや課題を共有し、その解決に向けた提案を行っております。

具体的には経営支援システムを活用し、「財務診断書」等の各種提案書を提供しております。定量及び定性分析、同業他社比較、財務分析に加え、SWOT分析等を行い、「ソリューション営

業提案書」をお客さまへ提案する等、お客様と経営課題を共有してリレーション強化を図っています。お客様の事業について、今後の業界動向や将来性等の評価(事業性評価)を行いつつ、お客様の成長戦略に必要な運転資金や設備資金にも積極的に融資対応しています。

また、グループ各社や提携ビジネスマッチング先がもつ課題解決ソリューションの提案も行っております。

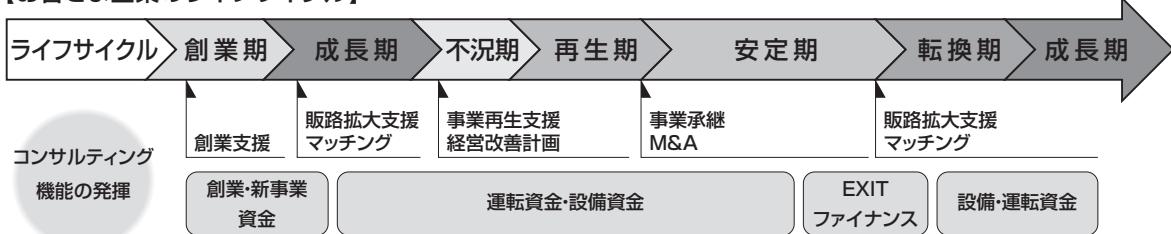


2012年2月導入から2025年9月まで「財務診断書」はのべ14,461件、「リレーションシップ提案書」はのべ13,884件の企業へ配布しております。

帳票名	のべ件数
財務診断書	14,461件
リレーションシップ提案書	13,884件

お客さま企業のライフサイクルに合わせた経営支援

【お客さま企業のライフサイクル】



■ 創業支援・スタートアップ支援

本部スタッフや外部専門機関等と連携し、創業支援・スタートアップ支援に取り組んでいます。

(主な取組み)

創業時の新規融資、コンサルティング支援に加え、琉球大学や沖縄科学技術大学院大学(OIST)と連携した大学発ベンチャーの創出支援等を行っております。

また、2022年には沖縄県、沖縄ITイノベーション戦略センター(ISCO)、他支援機関による「おきなわスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム」に参画しております。

■ 販路拡大・マッチング支援

ビジネスマッチング情報の共有化を図り、地域の中小企業のニーズに対応した有用な情報の提供を行い、成長段階における支援を行っております。

(ビジネスマッチング)

商談会の実施等による販路開拓支援、新たな事業展開に向けた情報提供やアドバイス、経営者対象のセミナー開催によりニーズを喚起し、アドバイスやファイナンスのサポートを実施しています。

(海外展開支援)

県内事業者さまの海外展開の可能性を広げ、海外展開をより一層支援するため、グループ会社の地域総合商社「みらいおきなわ」と連携した支援を行っております。

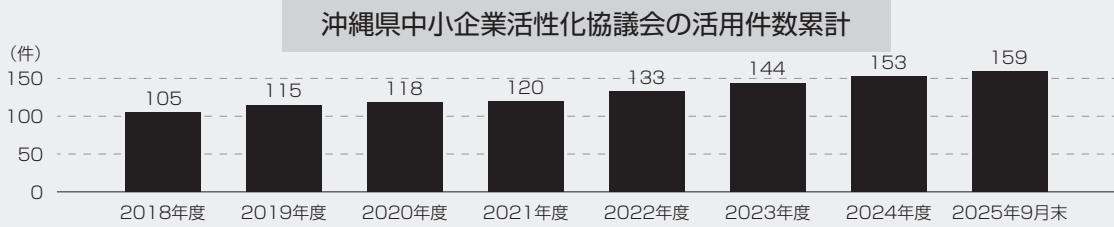
■ 事業再生支援・経営改善計画支援

お客さまの経営改善・事業再生等の支援としてSR活動を通じ、経営改善計画作成支援やモニタリングによる進捗管理を通して適切なアドバイスを行っています。

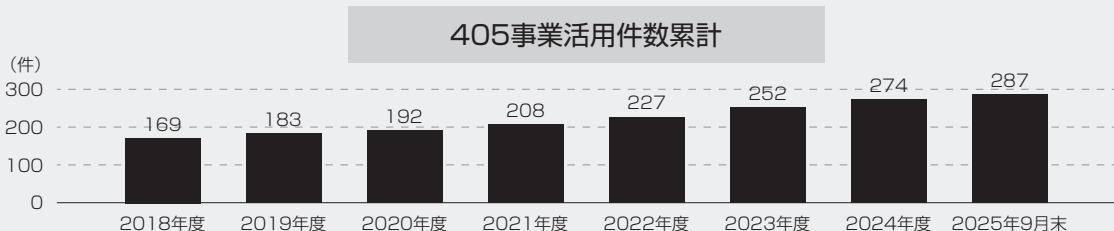
(沖縄県中小企業活性化協議会の積極活用)※旧沖縄県中小企業再生支援協議会

外部機関との連携として主に沖縄県中小企業活性化協議会の活用を積極的に行い、他金融機関との調整機能を活かしながら、DDS等の再生手法の実施や、リスクだけではなく成長が見込める事業への新規融資対応等を取り入れた実現可能性の高い経営改善計画の策定を支援しています。

2025年9月末に沖縄県中小企業活性化協議会を活用して経営改善計画書の策定支援を行った実績は6件、累計159件となっています。



(405事業の積極的活用)※旧 経営改善支援センター、2022年度から「活性化協議会」へ統合
2013年3月に設立された「経営改善支援センター」は、中小企業経営力強化支援法に基づく認定支援機関が中小企業・小規模事業者の経営改善・事業再生を促進する為の経営改善計画の策定支援を行うにあたり、再生計画に係る費用の補助を行っています。
沖縄銀行では、405事業を積極的に活用することで経営改善計画等を策定することが難しい状況にあるお客さまの経営改善・事業再生支援にも取り組んでいます。
なお、2025年9月末での沖縄銀行の活用実績は13件、累計287件となっています。



(外部専門家との連携)

経営改善計画の策定については、公正中立な立場の第三者機関(地域経済活性化支援機構、沖縄県中小企業活性化協議会等)や中小企業診断士、税理士等の外部専門家と連携し、売上増加・業務効率化等に向けた改善策やアドバイスも含めた計画の策定を行っています。
また、資金繰りの安定を図る運転資金や新規事業への設備資金等の新規融資への対応も踏まえた改善計画の策定を行っています。

(おきなわ経営サポート会議)

「おきなわ中小企業経営支援連携会議」の個別案件調整機能を有する、2013年3月12日に発足した「おきなわ経営サポート会議」のパンフレットによる周知や中小企業者が「経営サポート会議」を活用したい場合の事務取扱いについて周知を図っています。
同会議の場において、「おきなわ中小企業経営支援連携会議」の各構成員と緊密な連携をとるように促しています。

■ 事業承継・M&Aにおける支援

中小企業の抱える後継者不在問題や、事業の成長のための手段としての事業承継やM&A(第三者承継・買収・合併・連携等)が近年増加しております。

おきなわフィナンシャルグループでは、2025年7月に事業承継・M&A専門会社であるおきぎんサクセスパートナーズを設立し、お相手探しからスキーム立案、クロージングまで一貫したサービスを提供しております。今後もグループ全体でより高品質なサービスを提供する体制を整えてまいります。

また、外部専門家と連携し、後継者不在により事業承継への課題を抱える事業者をサポートすることで、雇用の確保及び地域産業の継続発展に寄与しております。

■ 行員の育成に関する取組み状況

行内外の研修を通じ、融資業務に関する高い専門知識・業務スキルをもち、地域の中小企業に対して最適なコンサルティングをライフサイクルに応じてワンストップで提供できる行員の育成を進めてまいります。

また、経営改善計画の策定に際しては、財務面の指導のみならず、売上向上策の提案や業務改善等にきめ細かいコンサルティング機能を発揮できる行員の育成に向け、研修体制の充実を図っています。

具体的には、お客さまの本業支援強化を図るため、目利き能力、ソリューション提案力の向上を目的に、営業店の個別企業を題材に実態把握・経営支援への道筋を検討する「戦略ミーティング」を開催しています。

また、営業店行員の事業性評価のスキル向上を図るべく、本部行員による「ソリューション営業提案書」作成支援等のOJTや外部支援機関を活用した事業性評価のスキル向上を実施して

います。

また、より専門的なコンサルティング能力の向上に向け、各分野におけるエキスパートの育成をしております。

中小企業診断士の育成研修として「診断塾」を開催しております。中小企業診断士の資格保有者は36名(2025年9月末時点)となっています。

医療福祉業界につよい人財の育成として医療経営士の資格取得を推進しており、医療経営士は54名(2級・3級合計、2025年9月末時点)となっています。

中小企業のM&A業務に精通した人財育成としてM&Aシニアエキスパートの資格取得を推進しており、M&Aシニアエキスパート保有者は232名(2025年9月末時点)で全国の地方銀行で有資格者数はトップクラスとなっております。

■ 地方創生に関する取組み状況

地方創生に関する取組みとしては、「離島地域と”みらい”共創」を旗印に、小規模離島地域それぞれの特色を活かしながら、おきなわフィナンシャルグループ全体で課題解決に取り組んでいます。

2021年度以降、沖縄本島周辺10離島町村(以下、10離島町村)と「包括的連携に関する協定」を締結し、これまでに延べ16名の職員を各役場へ派遣し、地域の業務に携わってきました。さらに、自治体との連携を深め、グループのノウハウを活用した業務効率化や課題解決に向けた取り組みを進めています。

2024年6月には、地域のインフラを支える沖縄電力株式会社、沖縄セルラー電話株式会社とともに、10離島町村と連携し、「離島地域持

続可能性推進に関するパートナーシップ協定」を締結しました。これにより、金融分野にとどまらず、幅広い領域で、官民一体となった協働を加速させています。

さらに、地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)を活用し、2024年度には10離島町村に対し、協定企業3社による総額9,000万円の寄付が行われました。また、3社による寄付累計額は1億5,500万円に達し、離島の移住・定住に向けた住宅整備事業やキャッシュレス環境の整備など、地域の利便性向上に寄与しています。

今後も、離島地域の持続可能な発展に向けて、人財育成や自治体DXの推進、再生可能エネルギーの活用など、民間ならではの強みを活かした新たな取り組みを進めてまいります。

新事業・新産業の創出を支援

【取組状況】

沖縄銀行は、地元に根差す金融機関として、事業を起こす人を育て、事業化に向けた場を作り、人と人、企業と企業のビジネスマッチング機会を提供するなど、さまざまなステージにおいて、新事業・新産業の創出を支援し、地域経済の持続的な発展に貢献してまいります。

地域経済の
持続的な発展に貢献

ステージ 3

ビジネスマッチング・ 外部連携

- ・ 人材紹介
- ・ おきざんBig Advance
- ・ PPP/PFI(官民連携)
- ・ おきざん美ら島商談会
- ・ 沖縄大交易会
- ・ M&A・事業承継支援
- ・ DX支援

ステージ 2

ステージ 1

人材発掘・人材育成

- Ryukyufrogs
- LEAP DAY
- エコノミクス甲子園
- ファンド
- おきなわイノベーション創出ファンド
- 九州オープンイノベーション2号ファンド
- 大学連携
- 琉球大学：産学金地域・企業ニーズ解決型助成事業
- OIST：Innovation Accelerator助成金
- その他：九州・大学発ベンチャー振興シーズ資金

経営者保証に関するガイドラインの取組み状況

沖縄銀行では、「お客さまと保証契約を締結する場合」、「お客さまから既存の保証契約の見直しのお申し入れがあった場合」、及び「保証人のお客さまが経営者保証に関するガイドライン

(以下、ガイドライン)に則した保証債務の整理を申し立てられた場合」は、ガイドラインに基づき誠実な対応に努めてまいります。

「経営者保証に関するガイドライン」とは

経営者保証に関するガイドラインは、中小企業・小規模事業者等の経営者の皆さまが金融機関に差し入れている個人保証(以下、経営者保証)について、保証契約を締結する際や、金融機関等の債務者が保証履行を求める際における、中小企業(債務者)、保証人、債権者の自主的なルールを定めたものです。

これにより経営者保証の課題・弊害を解消し、中小企業金融の実務の円滑化を通じて中小企業の活力を引き出し、日本経済の活性化に資することを目的としています。

法的な拘束力はないものの、中小企業・保証人・債権者が自発的に尊重し、遵守することが期待されています。
(2013年12月25日「経営者保証に関するガイドライン研究会」公表)

詳細は全国銀行協会ホームページをご覧ください。
<https://www.zenginkyo.or.jp/adr/sme/guideline/>

「経営者保証に関するガイドライン」に係る取組状況

2025年9月期

①新規に無保証で融資した件数*	1,886件
②新規融資件数	2,948件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合(①/②)	63.98%
③保証契約を解除した件数	157件

*新規に無保証で融資した件数には、個人事業主向けに無保証で融資した件数も含まれております。
※件数集計期間は2025年4月～2025年9月となります。